

研究全体構想図

〔学校教育目標〕

『自分を、友だちを、そして地域を愛する子どもの育成』

- ★豊かな心を持つ児童を育てる
- ★自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる児童を育てる
- ★個性を生かし想像力豊かな児童を育てる

〔千葉市教育の課題から〕

わかる授業・楽しい教室・夢広がる学校

千葉市教育施策の基調
人間尊重の教育

確かな学力 豊かな心 健やかな体

〔めざす児童像〕

心豊かな子 自ら学ぶ子 個性輝く子
(やさしさ_低) (かしこさ_中) (かがやき_高)

〔研究主題〕

認め合い、学び合い、共に高め合う児童の育成
～言語活動を重視した算数科の学習～

〔子どもの実態から〕

- 落ち着いた雰囲気での学習に取り組む
- 学力は全般的に高い
- 決められたことをきちんと守ろうとする
- 自主性に乏しく、主体的に行動することが少ない
- 自信を持って自分の考えや思いを表現したり、場に合わせたかかわったりすることが不得手である

〔研究の経過から〕

H17～20 (算数科)

「生きる力を支える基礎・基本の学力の向上」
～本校の少人数指導の時間の効果的な指導～
～学ぶ楽しさを味わえる算数科の学習～
～学び合いを大切にした算数科の学習～

H21 (算数科)

「認め合い、学び合い、共に高めあう児童の育成」
～「算数的活動」を軸に
言語活動を重視した授業への転換～

仮説1【自分なりの考えを持たせるための工夫】

児童一人ひとりに自分なりの考えをしっかりと持たせることができれば、意見交換を進んでできるようになり、共に高め合える児童が育つだろう。

仮説2【関わりの中で考えを高め合うための工夫】

友だちの考えから学ぶよさ、友だちに認められる喜びを味わえるような関わり方を工夫すれば、学びが豊かになり、共に高め合える児童が育つだろう。